

第17回献血推進運動中央連絡協議会における協議事項について

1. 平成26年度に行われた事業等の実績評価

都道府県名	事業等の名称	事業内容	本事業の効果・効果の要因・27年度に向けた改善点 (献血者数、参加者数等の数値で表せる場合は記載する)
富山県	ショッピングモールでの献血専用フラッグの掲出	・「複数回献血クラブ会員募集イベント」の開催にあたり、県内有数のショッピングモールと共同し啓発広報用フラッグを作成し掲出した。	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：延べ来場者数 406,000 人 ・<u>効果要因</u>：若年層から高齢者まで幅広い層が集う県内有数のショッピングモールにおいて実施されたこと。 ・<u>改善点</u>：特になし
	中学・高校教師への働きかけ	・県教育委員会主催の保健主事研修や高等学校長協会を通し、中学高校教師等に対し理解と協力を働きかける。	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：保健主事研修会 150 名程度、高等学校長協会 20 名程度に対して説明を行った。 ・<u>効果要因</u>：学校長、保健主事、教師等に対し、普及啓発を行うことにより、高校生向け副読本の活用を働きかけられた。 ・<u>改善点</u>：説明時間が短かく、学校内での周知がなされているのか不明確であることから、アンケートを実施する。
石川県	七夕献血キャンペーン	・医療機関より輸血を受けた患者さんからのメッセージをいただき、献血者の目の届くところ	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：献血者数 132 名 (400mL 率 89.4%) ・<u>効果要因</u>：献血血液がどのように使用されているのか、患者から直接のメッセ

石川県		に掲示。また、献血者から患者さんへのメッセージもいただき医療機関へ送付する。	<p>ージを目にすることで心の充足感が得られたと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>改善点</u>：やむを得ず医療機関へは献血者からのメッセージを郵送することとなってしまうので、感謝の意を込めて持参するようにしたい。
福井県	臨時献血ルームの開設	・はたちの献血キャンペーンに合わせて、ショッピングセンター内に臨時献血ルーム（オープン採血）を開設する。	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：献血者数 530 名（400mL 率 99%） ・<u>効果要因</u>：事前 PR を強化したこと。 ・<u>改善点</u>：いかに待ち時間を減らせるか、または、待ち時間を長いと感じさせない工夫が必要である。
岐阜県	楽しく学ぼう血液センター親子見学会 2014（2日間開催）	・小学生を対象に、施設見学、献血セミナー、模擬献血体験、記念撮影等の実施や記念品の配布を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 83 名 ・<u>効果要因</u>：県教育委員会の後援名義を使用したこと。 ・<u>改善点</u>：待ち時間の改善、有効活用
静岡県	アボちゃんサポーター事業	・県内高校生徒 183 名に献血ボランティア「アボちゃんサポーター」を委嘱し、献血啓発広報活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：献血意識の普及（献血ボランティア本人だけでなく、周りの生徒や一般県民） ・<u>効果要因</u>：同世代に対しての呼び掛け効果に加え、他の年長者の世代に対しても高校生からの呼び掛けは効果的である。 ・<u>改善点</u>：特になし

静岡県	しずおか 1629 プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・製菓専門学校との共同企画「けんけつちゃん Cafe」を実施 ・専門学校生作成によるけんけつちゃんアイシングクッキーの配布 ・献血ルームにおいてアイシング体験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 442 名 ・<u>効果要因</u>：献血会場にカフェ風のスペースを設け、通行人の目を引き立ち寄りやすい雰囲気を作ったこと。新聞への掲載により話題性が広がったこと。学生による手作りクッキーが献血者に好評であったこと。 ・<u>改善点</u>：クッキー製作数が 1 日 100 個と限りがあったため、開催日の分散と配送を検討。
	県民の日イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の日イベントとして、血液センターを開放し、献血に関する紙芝居、クイズ、写真撮影会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 186 名 ・<u>効果要因</u>：特になし ・<u>改善点</u>：特になし
愛知県	400mL 複数回献血キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～11月に 400mL 献血をした方に「けんけつちゃんお約束カード」を配布、12月～3月にカードを持参し献血した方に限定ハローキティグッズを贈呈 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：12,000 個のグッズを配布 ・<u>効果要因</u>：グッズ目当てに献血する方も多いため、キャラクター効果は大きいと考える。 ・<u>改善点</u>：限られた予算の中で、より魅力的なグッズを考案する。
	地元ラジオ局とのコラボによる若年層献血推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地元ラジオ局とのコラボレーションにより、同局番組内の中に献血献血コーナーを設けて広報啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：番組内に数多くのメールが寄せられた。 ・<u>効果要因</u>：放送内容にストーリー性を持たせ、リスナーの興味を引くような番組製作を心がけた。 ・<u>改善点</u>：事前広報等の不備

三重県	キッズ献血	<ul style="list-style-type: none"> ・献血の疑似体験など、親子で献血の様子や流れを理解する体験型教室を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 422 名 ・<u>効果要因</u>：歯科医師会等（キッズデンタルクリニック）と共同開催を行ったことから集客数が昨年度に比べて増加した。 ・<u>改善点</u>：記念品が不足したこと。
滋賀県	愛の献血感謝のつどい	<ul style="list-style-type: none"> ・献血の推進に特に功績のあった団体、個人に対して表彰状を伝達、贈呈等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 307 名 ・<u>効果要因</u>：報道機関への情報提供 ・<u>改善点</u>：若い方の出席が少なかったため、出席いただけるような取組が必要。
	赤十字キッズフェスティバル2015	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象に献血模擬体験、施設見学等を実施 ・大学生協賛のもと、ステージ発表等、様々企画を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 385 名。当日の様子がテレビ放送された。 ・<u>効果要因</u>：プロジェクトメンバーを形成し、学生と血液センター間でイベント内容を調整したこと ・<u>改善点</u>：学生への依存度の高さ
京都府	学校関係者向け献血に関する講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・府立養護教諭の研修会において、献血の現状と課題について説明、献血セミナー等の実施について要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 30 名。高校での献血セミナー開催に繋がった。 ・<u>効果要因</u>：学校関係者向け講習会を実施することにより献血に対する理解が得られた。 ・<u>改善点</u>：多数の参加が得られるように、日程調整等を早めに行う。
	京都サンガFCとの献血推進コラボ企画	<ul style="list-style-type: none"> ・プロサッカーチームと共同した広報啓発（会場での献血ブースの設置、フリーペーパーへの広 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：献血者数 210 名 ・<u>効果要因</u>：複数回献血クラブ会員の協力が多かったこと。

京都府		<p>告掲載、オリジナルグッズの進呈等) を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>改善点</u> : オリジナルグッズが配布開始後数時間でなくなったため、試合後に駆けつけた献血者に進呈できない事例があったことから、京都サンガFC サポーターを優先的かつ献血誘導ができるような工夫が必要。
大阪府	<p>高校生による街頭献血キャンペーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生が街頭で献血への協力を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u> : 啓発品配布数約 2,000 個。新聞への記事掲載 ・ <u>効果要因</u> : 高校生が呼びかけを行ったため、通行者の目にとまりやすかったこと。 ・ <u>改善点</u> : 平日の昼間にキャンペーンを行ったことから、通行者が少ない時間帯があったため、効率よく効果的にキャンペーンを実施するような工夫が必要。
	<p>献血おもしろゼミナール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生及び保護者を対象に血液センターの施設見学、オリジナル缶バッジの作成、アニメーションスライドによる血液や献血等に関する説明等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u> : 参加者数 542 名 (うち子供 335 名) 保護者に対して献血への関心、理解が深められた。 ・ <u>効果要因</u> : 血液センター近隣区の小学校校長会への出席、HP、ラジオ放送、市区町村広報誌への掲載等、幅広い広報を行ったことによる。 ・ <u>改善点</u> : 実施日が大学の試験日程と重なったため学生の協力が得られにくかったこと、内容がマンネリ化していることから、内容の見直しを検討する必要がある。

大阪府			ある。
	献血 E 倶楽部健康相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・複数回献血倶楽部会員の健康促進を目的としたノルディックウォーキング教室、ピラティス体験講座を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：ノルディックウォーキング教室 17 名、ピラティス体験講座 21 名 ・<u>効果要因</u>：健康促進を目的とした取組であるため、多数の応募があった。 ・<u>改善点</u>：各回とも倍率が高く、当選されない方が多い。
	献血 E 倶楽部新規募集イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブ、けんけつちゃんとの写真撮影会、ネットテレビ配信、通天閣搭乗券の進呈 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：新規会員 0 名 ・<u>効果要因</u>：雨による影響で通行人が少なかったことや通行人の多くが外国人であったこと。 ・<u>改善点</u>：事前周知方法や場所設定を検討する必要がある。
	献血 E 倶楽部講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・会員向けに健康講座と音楽イベントを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：来場者数 85 名 ・<u>効果要因</u>：参加型の講演会となったこと。 ・<u>改善点</u>：会員に特別感を感じて貰う工夫が必要である。
兵庫県	高校生献血推進ボランティア事業	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭等の機会を活用して、献血啓発コーナーを設置し、高校生献血推進ボランティアが献血のパネル展示、DVD 上映、アンケート等の啓発活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：県内 33 校の高等学校で実施し、高校生ボランティア計 430 名が啓発活動に従事した。 ・<u>効果要因</u>：同年代による普及啓発活動 ・<u>改善点</u>：過去に実施した高校以外にも受け入れていただけるよう事業の PR が必要である。

兵庫県	青少年献血ふれあい事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学、高校、専門学校の文化祭等に献血啓発ブースを設置し、患者からの感謝メッセージを伝達する。また、学校以外にも多様な会場に出向いて献血セミナーを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u>：50カ所で開催。参加者数9,400名。受講者の大半に献血への理解が得られた。 ・ <u>効果要因</u>：高等学校の校長会等や教育委員会への協力依頼を積極的に行ってきたこと。 ・ <u>改善点</u>：長年、思想普及に重点を置いて活動してきたが、今後は学内献血や実献血の実施に繋げる方策（SNSの利用等）を検討する必要がある。
奈良県	レッドクロス+フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤十字の活動を広報する。 ・ 救急法講習、赤十字活動に関するパネル展示、ステージイベント、スタンプラリー等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u>：体験型ブース参加者数約200人（昨年度比約4倍）。より積極的に体験してもらえるプログラムとすることにより、赤十字活動に関する理解がより深められた。 ・ <u>効果要因</u>：地元商工会や市のゆるキャラ、地元の中学校吹奏楽部に参加していただくことにより、その関係者の来場者が増え、今まで興味がなかった方が足を運ぶきっかけとなった。 ・ <u>改善点</u>：特になし
	献血運動啓発ポスター募集事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血ポスターを募集し、優秀作品を表彰、展示。入賞作品はしおり等の作成に利用し、県内の高校1年生に配布する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u>：応募者数104名。若年層への普及啓発に一定の効果があった。 ・ <u>効果要因</u>：特になし。 ・ <u>改善点</u>：特になし

奈良県	愛の血液助け合い運動街頭献血キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭献血キャンペーンを7月～8月にかけて実施 ・街頭啓発キャンペーンを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：街頭献血を36カ所で開催。街頭啓発キャンペーンは多くの学生に対して普及啓発が行えた。 ・<u>効果要因</u>：買い物客が多くなる午後からの開催としたこと。 ・<u>改善点</u>：地元マスメディアの協力など、より多くの方に注目してもらえるような方策を検討する。
和歌山県	ボランティア学生による県内献血推進活動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合った記念品やキャンペーン名を掲げ県内各地の献血会場において啓発活動を実施 ・メンバー自校の学内献血においても啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：当日の献血者増につながった(1稼働51.3名)。また、同年代である10・20代献血者占有率が平成26年度全実績と比べると4.8%アップ。 ・<u>効果要因</u>：ボランティア学生の啓発活動が共感を呼んだこと。事前に研修を行い、計画的に事業を実施したこと。 ・<u>改善点</u>：研修回数を増やし、より献血の現状を理解いただく。
	夏休み献血ふれあい体験学習	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生及びその保護者向けに血液センターの見学、献血バスへの乗車や献血模擬体験、献血推進DVDの上映、献血クイズを実施 ・近畿ブロック血液センターでは見学展示ホールを中心に検査室、製剤室を見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>事業効果</u>：将来献血をしたいといった感想が72%あり、将来の献血者確保に繋がった。 ・<u>効果要因</u>：献血クイズや献血模擬体験、検査室や製剤室の見学を通して血液の現状を理解いただいたこと。 ・<u>改善点</u>：特になし

和歌山県	若者向けの献血セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学、高校、大学、専門学校や施設に出向いて献血セミナー、アンケートを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u>：セミナー回数 14 回、受講者 2,179 名。セミナーを実施した高校は献血者数が増加。 ・ <u>効果要因</u>：献血の現状や受血患者の体験談等を理解いただいたこと。 ・ <u>改善点</u>：カリキュラムの都合で断られることもあるため、教育委員会の協力が必要である。
	献血バス広報用パネル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生デザインの広報用パネルを献血バスに掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事業効果</u>：デザイン作成に協力いただいた生徒含め学校全体への献血思想普及のきっかけとなった。報道機関にも取り上げられたことから県民にも関心を持っていただけた。 ・ <u>効果要因</u>：ライオンズクラブの協力や報道機関による報道 ・ <u>改善点</u>：デザインコンクールのようなイベントとして実施する。

2. 27年度献血推進計画に盛り込まれている事業の取組予定

①学生献血推進ボランティア等（同世代からの働きかけ）の広報活動

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
富山県	・サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア ・ショッピングセンター ・地元ラジオ局
石川県	・七夕献血キャンペーン、東海北陸ブロック統一サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア
福井県	・愛の献血助け合い運動、サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血、スプリング献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア
岐阜県	・サマー献血キャンペーン、ハロウィン献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア ・ショッピングモール
静岡県	・サマー献血キャンペーン、オータム献血キャンペーン、全国クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生献血推進委員会
愛知県	・学生献血リーダーの選定及び講習会、学生 EXPO 出展、東海北陸ブロック統一サマー献血、大学祭献血、全国統一クリスマス献血キャンペーン、スプリング献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・愛知県学生献血連盟 ・愛知県赤十字血液センター ・ラジオ局 ・県公認アイドルグループ

三重県	・愛の献血助け合い運動、高校生会議、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血を実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティアミドナサポーター、三重県学生献血推進連盟「みえっち」の学生による献血啓発活動及びイベントを実施。
滋賀県	・かむカムフェスタ、学生サマー献血、献血フェス 2015、学生クリスマス献血、はたちの献血キャンペーン、赤十字キッズフェスティバルを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア ・血液センター
京都府	・愛の血液助け合い運動、京都学生祭典への出店、クリスマスキャンペーン、はたちの献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・京都府学生献血推進協議会
大阪府	・サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーン、学生 400mL 献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア
兵庫県	・看護の日献血キャンペーン、時のウィーク献血キャンペーン、学生サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・学生ボランティア
奈良県	・サマーキャンペーン、オータムキャンペーン、クリスマスキャンペーン、バレンタインキャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・奈良県学生献血推進協議会
和歌山県	・世界献血デーキャンペーン、サマー献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーン、はたちの献血キャンペーンを実施し、普及啓発を図る。	・和歌山県学生献血推進協議会

②「献血セミナー」や血液センター等での体験学習への取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校献血セミナーの実施 ・ 親子見学会の実施。 ・ 小中高生を対象とした青少年献血セミナーの実施 ・ 中学生を対象とした血液センター職場体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県赤十字血液センター ・ 教育委員会
石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校献血セミナーの実施 ・ 小学生と保護者を対象とした血液センター施設見学実施 ・ 中学生を対象とした血液センター職場体験実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県赤十字血液センター ・ 教育委員会
福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中・高・大学への出前講座実施 ・ 血液センター見学会の実施 ・ 血液センター親子見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県赤十字血液センター ・ 教育委員会
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学、高校向け献血セミナーの実施 ・ 小学生向け血液センター親子見学会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県赤十字血液センター ・ 教育委員会
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校、大学、専門学校等献血セミナーの実施 ・ 血液センター見学会実施 ・ 夏休み親子血液教室、春休み親子血液教室実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡県赤十字血液センター ・ 教育委員会 ・ 大学、専門学校
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休み親子血液教室（教材配布、献血啓発DVD上映、血液おもしろゼミナール、クイズ、血液センター見学）を愛知県赤十字血液センターはじめ県内2か所で開催 ・ 春休み親子血液教室の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県赤十字血液センター ・ 教育委員会 ・ 保健所 ・ 市町村

三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・高校献血セミナーの実施 ・親子献血セミナー、キッズ献血の実施 ・わくわくフェスタ(県内赤十字施設合同により親子参加型の仕事の疑似体験)実施 ・スタディ・オブ・献血(献血の疑似体験を通じ、献血に対する恐怖心を取り除き、献血意欲の向上と若年層献血の普及目的)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県赤十字血液センター ・教育委員会 ・大学 ・学生ボランティア
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・献血フェス 2015「愛の献血感謝のつどい」を実施。献血セミナー、献血に関するアトラクション、懇親会を大型豪華客船「ビアンカ」船内で実施予定。高校生に対し、献血に対する意識を変化させる事を目的としている。 ・高校献血セミナー実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県赤十字血液センター ・学生ボランティア ・教育委員会
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・高校・大学・専門学校における献血セミナー ・愛の血液助け合い運動に伴う献血ルーム、血液センター見学等イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府赤十字血液センター ・学生ボランティア
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリークラブ第 2660 地区社会奉仕委員長会議 ・献血おもしろゼミナール(スライドセミナーや血液センター見学等) ・ライオンズクラブ国際協会 335-B 地区クラブ献血担当委員長研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府赤十字血液センター ・教育委員会 ・ロータリークラブ ・ライオンズクラブ
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・親子血液センター見学会実施 ・献血セミナー(小中高校生対象)実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県赤十字血液センター ・教育委員会
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県赤十字血液センター ・教育委員会

和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学、高校、大学向け献血学習（講義、献血体験） ・ 夏休み献血ふれあい体験学習（キッズ献血体験等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和歌山県赤十字血液センター ・ 教育委員会
------	--	--

③大学等における献血の推進及び将来の医療従事者を目指す者に対する普及啓発の取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短大・看護専門学校生を対象として入学オリエンテーション時に献血への理解と協力を働きかける。 ・ 大学、専門学校における薬物乱用防止講習会でのパンフレット配布。 ・ 医学生の血液センター見学と献血体験の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県赤十字血液センター ・ 大学、短大、専門学校
石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学祭への献血ブースの出展、移動採血車の配車。 ・ 成人式において献血啓発資材を配布し、県内新成人への啓発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県赤十字血液センター ・ 大学 ・ 学生ボランティア ・ 市町村
福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学・短大・専門学校等に献血バスを配車し、献血を実施(通年)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県赤十字血液センター ・ 大学、短大、専門学校
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学・短大・専門学校等に献血バスを配車し、献血を実施(通年)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県赤十字血液センター ・ 大学、短大、専門学校
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等における献血(通年)を実施。 ・ スタッフジャンバーを作成し、愛知県学生献血連盟へ提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県赤十字血液センター ・ 大学等 ・ 学生ボランティア

三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・大学等における献血を実施。学校祭、授業時間内に献血バスを配車予定(血液センターから高校4校、高等専門学校3校に配車を依頼予定)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県赤十字血液センター ・高校、高等専門学校、大学
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・大学献血(通年)を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県赤十字血液センター ・大学
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・大学献血(通年) ・学園祭へ献血PRブース出展 ・健康作りアドバイス事業を実施 ・大学内の学生食堂とコラボしオリジナルメニューを提供し学食内での広報(ポスター掲示、卓上ポップの設置等)を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府赤十字血液センター ・大学 ・学生ボランティア
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・学生400mL献血キャンペーン(通年)を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府赤十字血液センター ・大学等
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・大学献血(通年)を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県赤十字血液センター ・大学
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・大学・専門学校における献血(通年)を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県赤十字血液センター ・大学、専門学校

④国民への献血実施の日時や場所等についての十分な広報活動

都道府県名	<p style="text-align: center;">予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)</p>	<p style="text-align: center;">本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)</p>
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県と血液センターのHP、新聞、情報誌、市町村広報誌、県内映画館CM、ポケットカレンダーへの掲載。 ・ CM上映事業では、献血CMを県内の複合映画館で上映し、来館者への献血の周知・啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県赤十字血液センター ・ 市町村 ・ 新聞社 ・ 映画館
石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血液センターのHP、地元新聞へ献血日程を掲載。 ・ 地元テレビ局にて、6:50～7:00に当日の献血日時・場所をお知らせする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県赤十字血液センター ・ 新聞社 ・ テレビ局
福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血液センターのHP、地元新聞への掲載、地元テレビ局やラジオ局での放送。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県赤十字血液センター ・ 新聞社 ・ テレビ局 ・ ラジオ局
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県や血液センターのHP、地元新聞への掲載、ラジオ局での放送。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県赤十字血液センター ・ 新聞社 ・ ラジオ局
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR名古屋駅デジタルサイネージで周知 ・ 血液センターHP、新聞、市町村広報誌に献血会場を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県赤十字血液センター ・ JR 東海 ・ 中日新聞社、読売新聞社等 ・ 市町村

三重県	<ul style="list-style-type: none"> 血液センターのHP、地元新聞への掲載、ラジオ局での放送。 	<ul style="list-style-type: none"> 三重県赤十字血液センター 新聞社 ラジオ局
京都府	<ul style="list-style-type: none"> 血液センターHP、新聞、折り込みチラシへ献血車情報を掲載。 ラジオでの広報、SNSを利用したルームと移動採血車の配車等の周知及び献血最新情報の提供を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 京都府赤十字血液センター 京都新聞社 ラジオ局
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> SNS、血液センターHP、地元新聞、ラジオを利用した周知。 1月には県庁駅前にディスプレイを設置し周知。 	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県赤十字血液センター 新聞社 ラジオ局

⑤平成23年4月1日に施行された採血基準改正についての広報

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ポケットカレンダーを作成し、主に献血受付来場者に配布して採血基準、街頭献血の日程を知ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 富山県赤十字血液センター
福井県	<ul style="list-style-type: none"> テレビ、新聞、HP掲載、ラジオでの放送。 	<ul style="list-style-type: none"> 福井県赤十字血液センター 新聞社 テレビ局 ラジオ局

岐阜県	・ラジオ、新聞、県及び血液センターのHPによる周知。	・岐阜県赤十字血液センター ・新聞社 ・ラジオ局
愛知県	・県HP、パンフレット、啓発資材に情報を掲載。 ・機関誌(You&I)の活用。	・愛知県赤十字血液センター
京都府	・広報誌、大学生向けWEB版広報誌等での広報。	・京都府赤十字血液センター
奈良県	・HPによる広報	

3. 「献血推進2020」にある目標を達成するための重点的な取組み

① 献血の意義を理解していただく取組み（受血者の顔が見えるような広報など）

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)
石川県	・医療機関より輸血を受けた患者さんからのメッセージをいただき、献血者の目の届くところに掲示。また、献血者から患者さんへのメッセージもいただき医療機関へ送付する。	・石川県赤十字血液センター ・医療機関 ・学生ボランティア
福井県	・県民、特に若年層から献血に関する想いなどを40字以内で表現した手紙を募集し、献血・輸血の理解及び献血思想の普及を図る。	・福井県赤十字血液センター

静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・各種媒体を使用した広報活動を実施。 ・県民の日イベントで紙芝居、模擬血液の展示、献血クイズの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県赤十字血液センター ・学生ボランティア
三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・スタディ・オブ献血、献血の重要性及び輸血を必要とする患者への理解を図る。針刺しを行わない模擬献血で一連の流れを体験。 ・キッズ献血では、献血の疑似体験を通じて、献血の様子や流れを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県赤十字血液センター ・学生ボランティア ・教育委員会
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・赤十字キッズフェスティバル。各種見学、体験、パネル展示を通じ、小学生に献血や血液センターを知って貰う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県赤十字血液センター ・学生ボランティア
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者に献血に関する講習会を行い、献血に関する理解を深め、献血推進を図る。 ・アンパンマンのエキスのDVDを上映。 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府赤十字血液センター ・教育委員会
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・リアル体験謎解きゲームを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府赤十字血液センター
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・輸血を受けた患者さん等のありがとうメッセージを伝達することで、献血が患者さんへの善意による貴重な愛のプレゼントであること、献血思想の普及啓発を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県赤十字血液センター ・医療機関
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回広報誌を発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県赤十字血液センター
和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・若年者向けに献血セミナーを実施し、その中で元受血者の体験談などを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県赤十字血液センター

② 10代の方々に献血の意義を理解していただき、初めての献血を安心して行っていただくような環境整備

都道府県名	<p style="text-align: center;">予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)</p>	<p style="text-align: center;">本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)</p>
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校長会議や保健主事研修会等を利用し、中学・高校教師等に対し献血への理解と協力を働きかける。 ・ 高校献血セミナーの受け入れ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県赤十字血液センター ・ 高等学校校長会 ・ 教育委員会
石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校献血セミナーの実施。 ・ 成人式で献血啓発資材配布。 ・ 献血ポスターコンクールを実施。若年者への献血思想の普及に努める。入選者を表彰、優秀作品の展示及び啓発資材に掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県赤十字血液センター ・ 教育委員会
福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校、大学から出前講座及びセンター見学の受け入れを実施。 ・ 職域献血にて新人・若手職員の献血を要請。 ・ 県下の高校 2 年生に配布される企業紹介雑誌で献血を周知。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県赤十字血液センター ・ 大学 ・ 教育委員会
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元プロサッカークラブの FC 岐阜とコラボしてイベントやキャンペーンを実施。特に、U-18 の選手の献血協力で若年層に対する献血啓発を行う。 ・ 高校を訪問し、献血推進リーフレットを配布。高校の献血セミナーの実施。 ・ 若年層用献血推進リーフレットを作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県赤十字血液センター ・ プロサッカークラブ ・ 教育委員会

静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県保健所の所管地域にある高校の生徒に献血ボランティア「アボちゃんサポーター」を委嘱し、献血広報活動を実施。アボちゃんサポーターが同世代や地域に対して献血の呼び掛けを行うことによる若年層への意識を啓発する。 ・ 高校、大学、専門学校への献血セミナーの受付・開催。 ・ 啓発用パンフレット・冊子を作成し、県内高校等に配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡県赤十字血液センター ・ 学生ボランティア ・ 大学、専門学校 ・ 教育委員会
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公式 Facebook を活用し、献血推進に関する情報を積極的に発信。 ・ 固定施設(限定)における初回献血者(10代)の積極的な受け入れ。 ・ 高校、大学、専門学校等献血セミナー、センター見学を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県赤十字血液センター ・ 大学、専門学校 ・ 教育委員会
三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校で献血セミナー実施。 ・ 大学、専門学校生用啓発リーフレットを作成。 ・ 高校生献血ボランティアの依頼、献血への理解促進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三重県赤十字血液センター ・ 教育委員会 ・ 三重県学生献血推進連盟
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校で献血セミナー実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滋賀県赤十字血液センター ・ 教育委員会
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初回献血者確保~初めて献血大作戦~の実施。 ・ 高校生キャンペーン啓発チラシを作成し、府内全高校2、3年生に配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府赤十字血液センター ・ 教育委員会
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生献血推進用リーフレットを作成。 ・ 10代、20代初回紹介キャンペーンの実施。 ・ 献血啓発ポスター原画募集。一人でも多くの若者に献血してもらうため、献血の重要性、輸血によって救われる命の大切さを啓発するポスター原画を若年層を対象に募集。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府赤十字血液センター ・ 教育委員会 ・ 近畿日本鉄道

大阪府	受賞作品を利用した広報資材を作成し、献血の啓発を行う。また、受賞作品を近鉄大阪難波駅構内に展示。	
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だけでない多様な会場に出向いての献血セミナーを実施。 ・文化祭等の機会を活用し、高校生自らが献血推進ボランティアとして同年代への献血の普及啓発活動(パネル展示・アンケート等)を行う。 ・I N A C神戸と連携した献血啓発活動を実施。ホームゲーム実施時にスタジアム内に献血PRブースを設置し、献血啓発活動を行う。I N A C神戸が参加しているイベント等に、けんけつちゃんとともに参加し献血PRを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県赤十字血液センター ・プロサッカーチーム ・学生ボランティア
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・献血セミナーの実施。 ・献血推進用リーフレットを作成し、県内高校1年生及び大学1年生等に配布。 ・奈良県内の各場所をモチーフとしたTVアニメ「境界の彼方」の劇場公開記念イベントと連動した献血キャンペーンを実施。アニメの舞台となった駅まで特別ラッピングされた近鉄電車車両を使用し、映画鑑賞ツアーを実施。その後、イオンモール橿原での献血へ誘導。 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県赤十字血液センター ・教育委員会 ・アニメ制作会社 ・近畿日本鉄道
和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生用リーフレットを作成。 ・高校、大学、専門学校で献血セミナーを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県赤十字血液センター ・教育委員会

③ 20代・30代の方々にリピータードナーとなっていただくような取組み

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)
富山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400mL 献血複数回献血キャンペーンの実施(通年)。 ・ 若年層を中心とした献血啓発及び複数回献血メール倶楽部会員の募集を目的として、地元アイドルによるライブステージ、けんけつちゃんとのじゃんけん大会を実施予定。献血者に記念品をプレゼントする。 ・ 複数回献血クラブ会員募集のポスター作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県赤十字血液センター ・ 地元アイドル
石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映画の特別試写会を行い、複数回献血クラブ会員の募集を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県赤十字血液センター ・ 映画館
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400mL 複数回献血キャンペーンの実施。7～11月に400mL 献血した方に「けんけつちゃんお約束カード」を配布、12月～3月にカードを持参し二度目の400mL 献血をするとキャンペーン限定のハローキティオリジナルグッズを贈呈。各種複数回献血キャンペーンの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県赤十字血液センター ・ サンリオ
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数回献血クラブ登録強化週間を設定し、10代から30代の若年層に向けての会員拡大と年間0から1回献血の会員へ複数回の徹底した掘り起こしを展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府赤十字血液センター
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数回献血クラブ入会キャンペーンの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良県赤十字血液センター
和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数回献血クラブ入会リーフレットの作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和歌山県赤十字血液センター

④献血者が安心・安全で心の充足感が得られる環境の整備

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)
富山県	・市町村、厚生センター担当課長及び担当者会議を開催し、昨年度の取組状況と今年度の計画を協議。	・市町村
福井県	・福井県内唯一の固定献血施設に誘導するため、ショッピングセンター内に臨時献血ルーム(採血車ではなく、室内で献血)を開設し、広く県民にアピール(はたちの献血キャンペーン期間中のイベント)。	・ショッピングセンター
岐阜県	・受付・待合が屋外の会場(移動採血車)における検診車の利用。	
滋賀県	・現在の献血ルームの看板が目立たないため、看板を変更。	

4. 都道府県作成の広報資材、記念品等について

都道府県名	概要	備考
富山県	・ポケットカレンダー、缶バッジ、列車時刻表、絆創膏、ポケットティッシュ ・複数回献血クラブ会員募集、卒業献血キャンペーンポスター ・献血依頼事業所担当者用メモ帳、クリアファイル ・ジャンボ黒板消し	
石川県	・献血ポスターコンクール作品バス車内用ポスター、中学校配布用パンフレット、図書館配布用しおり	・予算額 1,070 千円

石川県	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生配布用パンフレット ・新成人配布用ポケットティッシュ、チラシ ・血液センター作成広報誌 	
福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・クリアファイル 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 160 千円
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生配布用パンフレット ・若年層向けリーフレット ・アニメコラボポスター、スポーツチームコラボポスター、地元モデルコラボポスター ・はたちの献血キャンペーン記念品 	
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・アボちゃんキャップ、ブルゾン ・アボちゃん風船 ・会報誌 ・パンフレット、小冊子 ・告知ポスター、ポケットティッシュ、うちわ、携帯スタンド 	
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェットティッシュ、絆創膏 ・ボールペン、リーフレット ・（愛知県学生献血連盟用）スタッフジャンパー ・ポスター、ポップアップメモ 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 737 千円
三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットティッシュ、うちわ ・ポスター、リーフレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 1,187 千円
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・セロテープ、抗菌 PP マスクケース ・（滋賀県学生献血推進協議会用）オリジナル法被 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 789 千円
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、高校配布用ポスター ・クリアファイル ・ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、三つ折 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額 891 千円 ・予算額 216 千円 ・予算額 191 千円

京都府	<ul style="list-style-type: none"> リカード ・高校生配布用チラシ ・置き時計（献血推進協議会会長表彰記念品） 	
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・献血ポスターコンクール入賞作品ポスター、しおり ・映画とタイアップしたポスター ・血液事業冊子 ・リーフレット、カレンダー ・缶バッジ 	・予算額 445 千円
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・けんけつちゃんスポンジ、マスコットストラップ、クリアファイル ・啓発用タスキ、ボールペン、クリアファイル 	
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターカレンダー、カレンダー、リーフレット、定規、しおり ・広報誌 ・のぼり、法被、うちわ 	
和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発チラシ、ポスター ・複数回献血クラブ入会リーフレット、高校生配布用リーフレット ・ナイロン封筒、クリアファイル 	

5. 28年度の献血推進計画への記載を要望する事項

都道府県名	28年度献血推進計画への記載を要望する事項。 (特段に希望する事項があれば記載してください。)	記載を要望する理由
	特になし。	